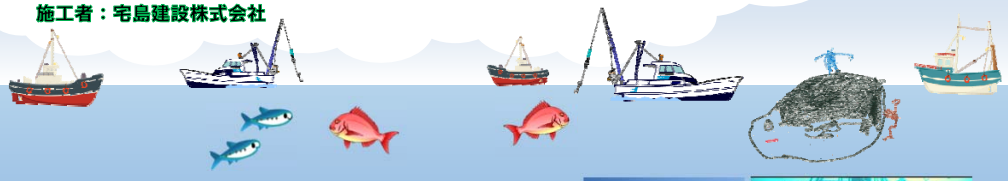


島原半島南西地区増殖場整備工事（島原半島南部1工区その2）

発注者：長崎県水産部漁港漁場課

施工者：宅島建設株式会社



大型魚礁(おおがたぎょしょう)  
海底の天然礁や沈船などに魚が集まる習性を利用して、人工的に漁獲の効率を高めるために設置されるコンクリートや鋼製の構造物のことです。

大型魚礁  
(おおがたぎょしょう)



大型魚礁

大型魚礁に集まる魚の群れ



ここにもお魚さんがたくさんあるぞー！  
いっぱい食べて、もっと大きくなるぞー！



育成礁



育成礁に集まる小魚の群れ

育成礁  
(いくせいしょう)

お魚もたくさんあって、  
もう大きくなってー！



育成礁(いくせいしょう)  
藻場などで孵化(ふか)した魚の子も遊(あそ)び成長するまで集まる魚礁です。  
大きな魚から身を守るための隠れ家になります。  
育成礁で育った魚達は大きくなると、沖合の深い海などに移動していきます。

人工魚礁(じんこうぎょしょう)

魚礁とは、海底の天然礁や沈船などに魚が集まる習性を利用して、人工的に漁獲の効率を高めるために設置されるコンクリートや鋼製の構造物のことです。  
魚礁の考え方は非常に古く、磯場に石を積み重ねた簡単な構造物のものを、集まった魚を漁獲したことから始まっています。  
人工魚礁は魚類の餌場、産卵場、生息環境、遊遊場等を整備するものであり、その機能は水産生物を集めるばかりではなく、保護育成の機能を併せ持っています。

協力：岡部株式会社 海洋事業部  
社会福祉法人 めばえ福祉会 西有家保育園

藻場増殖礁  
(もぼどうしょくしょう)

人工場にて施工(新築・修繕)



藻場増殖礁(もぼどうしょくしょう)  
海藻類を繁殖させるための設備で、クロメなどを植え付けたコンクリート製ブロック等を海中に沈めたものです。  
磯焼けなどにより衰退した藻場の再生に利用します。

藻場(もぼ)の役割  
藻場は多くの水生生物の生活を支え、産卵や幼魚の成長の場を提供します。そのほかにも、水中の有機物を分解し、栄養塩類や炭酸ガスを吸収し、酸素を供給するなど海水の浄化に大きな役割を果たしています。



自然の藻場

○なんで魚は魚礁にあつまるとか？  
藻にはしおのながれが かわるところや ものがけに あつまる習性が異なるからです。  
ほかにも 魚礁には 魚のえさになるいもものが あつまっているので 産卵する魚もあつまっていきます。



藻場増殖礁

藻場増殖礁に集まる小魚

夢をかたちに  
TAKUSHIMA  
宅島建設株式会社